


課題名	NBRP 一般微生物の多様な真核微生物のゲノム情報整備
課題管理者	大熊 盛也 理化学研究所バイオリソースセンター 微生物材料開発室
実施期間	2014 年度
概要・実施体制	<p>微生物は多様な機能を有しており、その能力の利用には我が国の伝統と独自性、高い先導性がある、幅広い分野で多くの学術研究が微生物を対象になされています。特に環境・エネルギー分野を始めとする社会要請の高い分野において、微生物の有する多様な物質変換機能の利用が大変期待されています。微生物の多機能性はその種の多様性に起因しますが、NBRP 一般微生物では多種多様な細菌・古細菌・真菌の微生物リソースを整備し、多くの研究に利用されています。</p> <p>本プログラムは、NBRP 一般微生物の中核的拠点整備プログラムの代表機関である理化学研究所バイオリソースセンター微生物材料開発室と、同所ライフサイエンス技術基盤研究センター機能性ゲノム解析部門が共同で実施します。NBRP 一般微生物から公開している多様な微生物株のうち、特に有用な真核微生物（カビ・酵母）のドラフトゲノム解析を実施します。同時に、解析に供試したゲノム DNA も利用可能な状態にして利便性の向上をはかります。有用な数多くの真核微生物株のゲノム情報を整備することによりリソースの付加価値を高め、我が国に独自性・優位性がある分野での学術研究を促進し、先導性を一層高めることに貢献していきます。</p>  <p style="text-align: center;">多彩な機能をもつ真核微生物（カビ・酵母）</p>
成果	http://www.jcm.riken.jp/cgi-bin/nbrp/nbrp_list.cgi http://www.riken.jp/pr/press/2016/20160301_2/